

大阪国際空港周辺都市対策協議会

創立 5 0 周年記念式典・講演会

と き：平成26年11月10日（月）

14：00～

ところ：伊丹アイフォニックホール

（伊丹市宮ノ前1丁目3番30号）

「大阪国際空港周辺都市対策協議会 創立50周年にあたって」

大阪国際空港開港 75 周年、関西国際空港開港 20 周年の節目の年に、大阪国際空港周辺都市対策協議会は、創立 50 周年を迎えました。

ふりかえりますと、50年前の昭和 39年に大阪国際空港へ初めてジェット機が就航し、昭和 45年の大阪万博に合わせて 3,000m級の滑走路が増設されたことにより、航空機騒音は激化の一途をたどり、当時は受忍できない厳しい環境となりました。

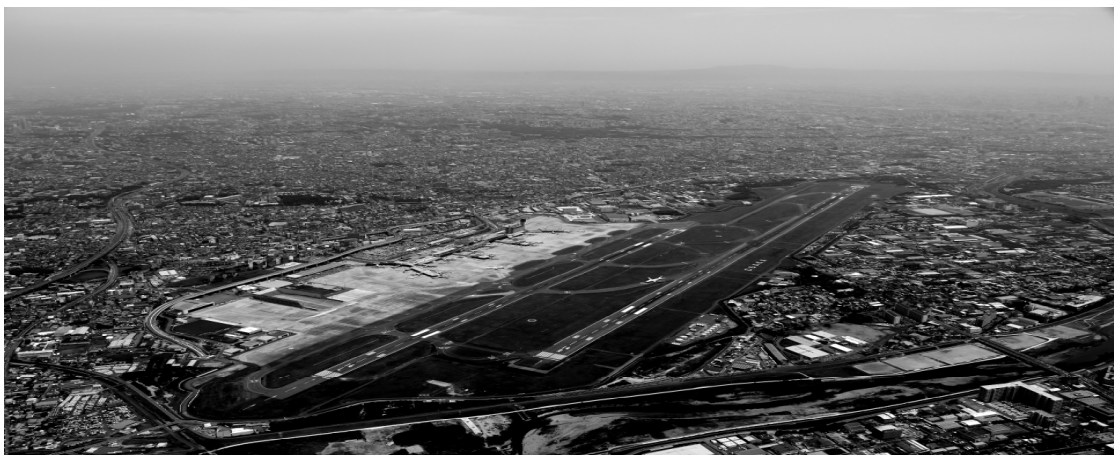
府県を超えた空港周辺の都市が、騒音対策に力を合わせ取組むため、「大阪国際空港騒音対策協議会」として本会が設立されました。国との話し合いの場を何度も設け、国も生活環境の改善に向けて真摯に取り組んでいただきました。言葉では言い尽くせない先人のご苦勞があったことを、今後も忘れてはならないと思います。

航空機の技術革新などの発生源対策や民家防音工事などの環境対策の進展により、平成 2年には存続協定を締結、平成 17年には本会の名称を「大阪国際空港周辺都市対策協議会」に変更し、航空機騒音対策・安全対策の促進に加え、空港と周辺地域との調和にも取り組むこととしました。

平成 24年に関西国際空港と経営統合され、新関西国際空港株式会社による運営となりましたが、さらに来年度はコンセッションによる新たな運営会社のもとで運営が始まる転換期です。大阪国際空港にとって激動の 50年をふりかえり、今後とも安全・環境対策について、万全を期すとともに、周辺の皆さん、空港を利用される皆さんの声が反映されるよう、加盟市と一緒に取組んでまいります。

大阪国際空港周辺都市対策協議会

会長（伊丹市長） 藤原保幸



（写真提供：新関西国際空港株式会社）

次 第

<第1部> 記念式典

主催者挨拶

来賓祝辞

来賓紹介

主催者紹介

アトラクション 伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団
金管五重奏団「アミューズ・ブラス・アンサンブル」

<第2部> 講演会

講演

「大阪国際空港のあゆみ ～存続協定を経験して～」
国土交通省 大阪航空局長 蒲生 猛 氏

「空港を活かしたまちづくりについて」
早稲田大学商学大学院
商学研究科ビジネススクール教授 戸崎 肇 氏